

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
2025年 6月 13日	
神戸市長様	
提出者	
住所 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号	
氏名 三菱重工業株式会社	
代表取締役 加口 仁	
電話番号 (078-672-2124)	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	69J0501008 三菱重工業株式会社 神戸造船所 神戸工場
事業場の所在地	神戸市兵庫区和田崎町一丁目1番1号
計画期間	2025年4月1日～2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2911 発電機・電動機・その他回転電気機械製造業
②事業の規模	生産高 3,484億円（二見工場を含む）
③従業員数	3,716人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
	(管理体制図) 別紙2参照		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
別紙3参照			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・環境教育による意識の醸成 ・廃食用油燃料化への取組み		
② 計画	【今年度（2025年度）目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・2024年度の取組み内容を継続するとともに、産業廃棄物の更なる排出抑制を推進する。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチック分別による有価物化への取組み ・環境教育による意識の醸成 ・環境パトロールによる分別状況の確認		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・2024年度の取組み内容を継続するとともに、廃プラスチックの更なる有価物化を推進する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【今年度（2025年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2024年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【今年度（2025年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
① 現状	【前年度（2024年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	—	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	0 t	t	
② 計画	【今年度（2025年度）目標】			
	産業廃棄物の種類	—	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)	0 t	t	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
別紙3参照				
① 現状	【前年度（2024年度）実績】			
	産業廃棄物の種類			
	全 処 理 委 託 量		t	t
		優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
		再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 産業廃棄物のリサイクル化を推進 ・ 現地確認の実施			

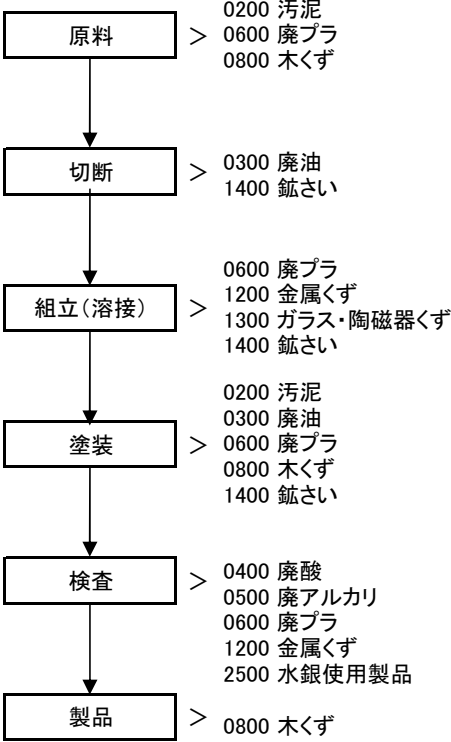
(第5面)

② 計画	【今年度（2025年度）目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・継続して、産業廃棄物のリサイクル化を推進		
※事務処理欄			

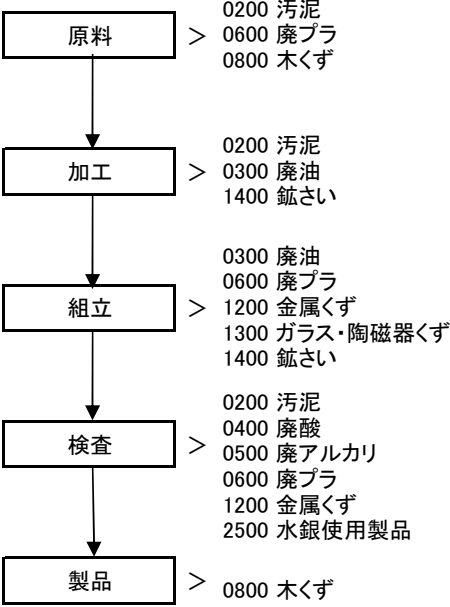
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

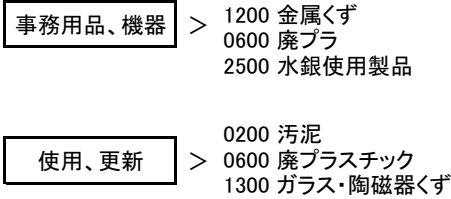
艦艇



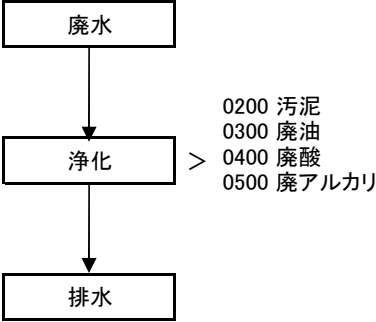
原子力



事務所・工場一般



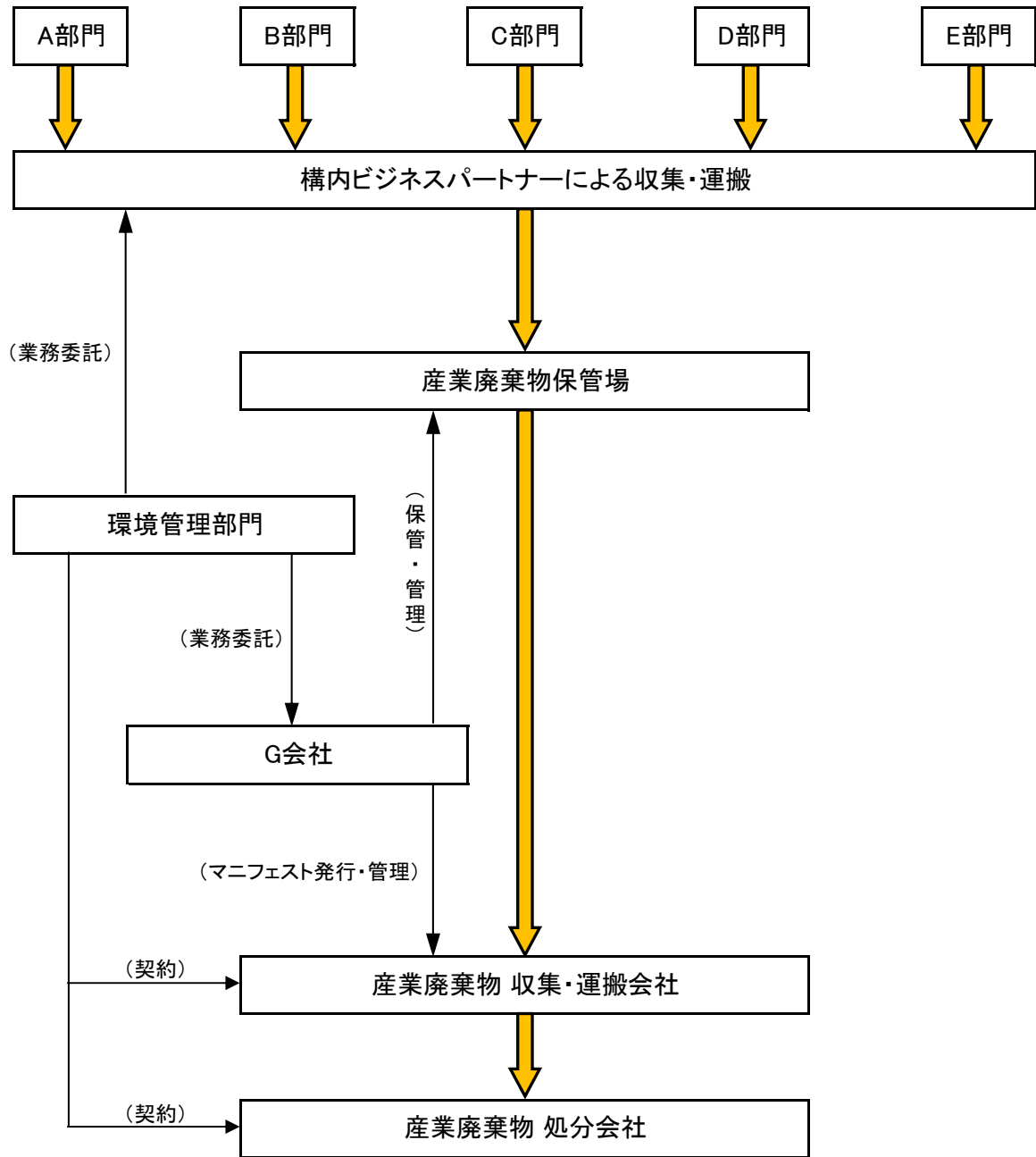
排水処理施設



大分類	種類	収集運搬	処理先	処理方法	処理後
0200 汚泥	清掃汚泥	㈱ダイセキ	ダイセキ関西事業所	脱水	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0200 汚泥	清掃汚泥	宮坂産業(株)	ダイセキ関西事業所	脱水	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0200 汚泥	清掃汚泥	増田産業(株)	ダイセキ関西事業所	脱水	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0200 汚泥	汚泥	ジャパンウエイト(株)(積保)	ジャパンウエイト(株)新門司	焼却	他用途原料化 (ひびき灘開発)
0200 汚泥	汚泥(廃試薬)	ジャパンウエイト(株)(積保)	ジャパンウエイト(株)新門司	焼却	他用途原料化 (ひびき灘開発)
0200 汚泥	選別ガラ	増田産業(株)	関西クリア(堺市)	破碎・選別	他用途原材料化
0200 汚泥	シリカゲル	増田産業(株)	関西クリア(堺市)	破碎・選別	他用途原材料化
0300 廃油	水溶性廃油	㈱ダイセキ	ダイセキ関西事業所	油水・分離	他用途原材料化
0300 廃油	廃ペイント	増田産業(株)	新日本開発株式会社	焼却	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0300 廃油	水溶性廃油	増田産業(株)	新日本開発株式会社	焼却	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0300 廃油	スラッジ	増田産業(株)	新日本開発株式会社	焼却	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0300 廃油	廃油(廃試薬)	ジャパンウエイト(株)(積保)	ジャパンウエイト(株)新門司	焼却	他用途原料化 (ひびき灘開発)
0300 廃油	水溶性廃油 (冷却用不凍液)	増田産業(株) 積保;アイザックトランスポート	アイザック環境事業本部	焼却	他用途原材料化
0300 廃油	廃油	新日本開発(株)	新日本開発株式会社	焼却	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0300 廃油	廃ウエス	増田産業(株)	新日本開発株式会社	焼却	セメント原料 (住友大阪セメント赤穂工場)
0300 廃油	廃油	増田産業(株)	新日本開発株式会社	焼却	他用途原材料化
0400 廃酸	廃定着液	ジャパンウエイト(株)	ジャパンウエイト(株)神戸	中和	他用途原材料化
0400 廃酸	廃酸(廃試薬)	ジャパンウエイト(株)(積保)	ジャパンウエイト(株)新門司	焼却	他用途原料化 (ひびき灘開発)
0500 廃アルカリ	廃現像液	ジャパンウエイト(株)	ジャパンウエイト(株)神戸	中和	他用途原材料化
0500 廃アルカリ	廃アルカリ	㈱ダイセキ	ダイセキ関西事業所	中和	他用途原材料化

0500 廃アルカリ	廃アルカリ	ヤマダ廃送	新日本開発株式会社	焼却	他用途原材料化
0500 廃アルカリ	廃アルカリ	ジャパンウエイト(株)	ジャパンウエイト(株)新門司	中和	他用途原材料化
0500 廃アルカリ	廃アルカリ(廃試薬)	ジャパンウエイト(株)(積保)	ジャパンウエイト(株)新門司	焼却	他用途原料化 (ひびき灘開発)
0500 廃アルカリ	廃アルカリ	ダイセキ(株)	ダイセキ播磨リサイクルセンター	混合・攪拌	他用途原料
0600 廃プラスチック類	廃プラスチック	増田産業(株)	大栄環境株式会社 三木	破碎・選別・焼却	他用途原料
0600 廃プラスチック類	廃混合電池	増田産業(株)(積保) 興隆産業(株)	野村興産株式会社イトムカ鉱業所	選別・焙焼・解砕	再資源化 (野村興産・イトムカ鉱業所)
0600 廃プラスチック類	砥石屑	増田産業(株)	関西クリア(泉大津市)	破碎・選別	他用途原材料化
0600 廃プラスチック類	マットレス	増田産業(株)	藤定運輸(株)	破碎・選別	他用途原材料化
0600 廃プラスチック類	廃プラ・金属・ガラス・陶磁器 ・木くず混合物	増田産業(株)	大栄環境株式会社 三木	焼却	他用途原材料化
0800 木くず	木くず	増田産業(株)	神戸エンジニアリング	破碎・選別	他用途原材料化
0800 木くず	木くず(船台盤木)	増田産業(株)	疋田建設(株)	破碎・選別	他用途原材料化
1200 金属くず	廃プラ混合物	増田産業(株)	マキウラ銅業(株)	破碎・選別	他用途原材料化
1300 ガラス・陶磁器屑	廃蛍光灯	増田産業(株)(積保) 興隆産業(株)	野村興産株式会社・関西	選別・選別	再資源化 (野村興産・イトムカ鉱業所)
1300 ガラス・陶磁器屑	石定盤	増田産業(株)	疋田建設(株)	破碎	他用途原材料化
1300 ガラス・陶磁器屑	ガラスくず	増田産業(株)	関西クリア(泉大津市)	洗浄・破碎	再資源化
1300 ガラス・陶磁器屑	コンクリートくず	増田産業(株)	関西クリア(泉大津市)	破碎・選別	再資源化
1400 鉱さい	鉱さいA	増田産業(株)	疋田建設(株)	造粒固化	再資源化
2500 水銀使用製品	廃ランプ	増田産業(株)(積保) 興隆産業(株)	野村興産株式会社イトムカ鉱業所	選別・焙焼・解砕	再資源化 (野村興産・イトムカ鉱業所)
2500 水銀使用製品	廃乾電池	増田産業(株) 積保 興隆産業(株)	野村興産株式会社・関西	破碎・選別	再資源化 (野村興産・イトムカ鉱業所)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



← 産業廃棄物の流れ

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【 2024年度 実績 】 (単位:t)

①現状	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	0300 廃油	0400 廃酸	0500 廃アルカリ	0600 廃プラスチック	0800 木くず	1200 金属くず	1300 ガラス・陶磁器 屑	1400 鋳さい	2500 水銀使用製品	合計
	排出量	238.0	77.3	2.1	89.5	370.9	319.2	0.3	11.8	557.8	5.2	1672.1

【 2025年度 目標 】 (単位:t)

②計画	産業廃棄物の種類	0200 汚泥	0300 廃油	0400 廃酸	0500 廃アルカリ	0600 廃プラスチック	0800 木くず	1200 金属くず	1300 ガラス・陶磁器屑	1400 鋳さい	2500 水銀使用製品	合計
	排出量	235.6	76.5	2.1	88.6	367.2	316.0	0.3	11.7	552.2	5.1	1655.4

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【 2024年度 実績 】 (単位:t)

[illegible]

【 2025年度 目標 】 (単位:t)

[illegible]